

発表①【ブログ・SNSを使った情報公開】

法人名：株式会社フレーバー
 事業所名：小規模デイサービス ほたる阿久比
 サービス種別：通所介護

近年、介護施設での虐待が大きな社会問題となっています。虐待等が起こる原因の一つに、介護施設に限られた人しか訪れない「外から見えにくい空間」になってしまい「外部の目が届きにくい状態」になっている事が考えられます。

多くの介護施設は年に数回、家族を招待してのイベントなど、施設を公開する試みを行っていますが、あくまでイベントを行っている「非日常」の公開となってしまっています。施設の見学を受け付けている場合でも、働いているご家族は簡単に昼間見学に行くことは出来ません。また、1時間程度の見学では、その施設の雰囲気をつかむ事は容易ではありません。

そこで、ほたる阿久比では施設の情報を簡単に外部に公開する方法として「ブログとSNS」を活用しています。

■使用している媒体「アメーバブログ」「フェイスブック」

■使い分け

★アメーバブログ

・施設での日常の様子 ・施設からのお知らせ ・施設としての考え方の発信

★フェイスブック

・施設からのお知らせ

○それぞれの媒体の特徴を活かして、発信する情報を分けています。

●アメーバブログ Ameba.

施設で行っている活動の記録をメインに情報を発信しています。ブログは「習慣として毎日ページを覗く」という行動が多い媒体です。その為出来る限り毎日、最低でも週に3回は更新する事を目標にしています。

また、「過去の記事を振り返って読みやすい」という特徴もあり、施設への見学があると、その日もしくは翌日にアクセスページ数が極端に増えるという傾向が見られます。アクセス件数はさほど変わらずにアクセスページ数だけが増えるという事は、過去の記事を遡って読み、どんな施設なのか知ろうとして下さっていると考えられます。見学やパンフレットだけでは知る事の出来ない施設の日常や裏側を知って頂く事が出来ます。

また“ブログ”は“若者に親和性の高い媒体”という事もあり、【子】や【孫】がおじいちゃん・おばあちゃんの通っている施設に興味を持ち交流が生まれるという事が起こっています。

パソコンやスマートフォンの操作が苦手な利用者様の配偶者が、孫がブログで得た施設の情報を伝える様になり、しばらく交流が無くなっていた関係が改善し、他にも色々な相談をする事が出来るようになった。

という事例もあります。



★ドッグセラピー

2015-12-03 18:44:59
 テーマ: ブログ
 今日は2ヶ月に1度のドッグセラピーの日です🐾
 みなさんこの日を楽しみにしてくださっています💖



今回は年末という事で、クリスマス企画です
 まずは利用者のみなさんとふれあい。

★忘年会

2015-12-14 17:14:30
 テーマ: ブログ
 今日は忘年会をしました😊
 まずは朝から昼食の準備をみんなでした☆





●フェイスブック

施設からのお知らせをメインに情報を発信しています。

“友達”として繋がる事で情報を見る事が出来るフェイスブックは、ご利用者様の家族はもちろん、ケアマネージャー等フェイスブックを使っている多くの方に、意識をさせずに情報を伝える事が出来ます。

テレビやラジオと同じ、自分で情報を取りに行くのではなく、“表示された情報を見る”という媒体である為、日々の出来事等の情報を発信しすぎると「うっとうしい」と感じさせてしまう事もあります。

そこで、「一般の方に参加を募るイベント情報」「年末年始のお休みのお知らせ」等、発信する情報を限定してします。

★個人情報の取り扱い

インターネットに流れた情報・写真は回収する事が困難です。その為個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。

◇写真

利用契約時にブログ等に情報を発信している旨を伝え承諾書にサインを頂き、許可の有る方のみ顔の分かる写真を公開。承諾頂けない場合は個人が特定出来ない様、指針に基づき目を隠す等の加工をして写真を公開。

◇文章

個人が特定される可能性のある事例などは、「あえて少し情報を変える」「2人～3人の事例を混ぜる」「発生した時期と記事にする時期をずらす」などし、個人が特定出来ない様にして情報を発信する。

◇チェック

ネット上にアップする前に必ず“ダブルチェック”を行う。書いた本人のチェックだけではなく、管理職等他に1人がチェックを行い、写真や文章に個人情報が載っていないかを確認し、情報を公開している。

★情報を発信する為に始めたブログですが、予想外の事例も起きています。

- ・介護に悩むご家族からの相談（利用者様のご家族以外）
- ・ご家族を利用させたいという相談
- ・スタッフとして勤務したいという相談
- ・遠方（他県など）の施設の方との交流・情報交換。

など

今後も【知って頂く努力】を続け、地域や社会に開かれた介護施設を運営して行きたいと考えています。

小規模デイサービス ほたる阿久比

